

各位

会社名 株式会社マーケットエンタープライズ
代表者名 代表取締役社長 小林 泰士
(コード：3135、東証プライム)
問合せ先 取締役管理本部長 今村 健一
(TEL. 03-5159-4060)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書（更新）

当社は、2022年4月4日に行われた株式会社東京証券取引所の市場区分見直しに関して、移行基準日時点（2021年6月30日）において、当該市場の上場維持基準のうち「流通株式数」及び「流通株式時価総額」について充足していないことから、2021年12月24日に「プライム市場上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出いたしました。

当該計画書においては、2021年8月に公表した2024年6月期に売上高200億円、営業利益12億円を目標とする「中期経営計画」を着実に実行することで、「2026年6月期までに、安定的にプライム市場上場維持基準に適合できる体制」を構築することとしておりますが、その進捗についてお知らせいたします。なお、当該計画の初年度である2022年6月期は想定どおりの進捗となったことから、基本方針、計画期間等について変更はございません。

記

1. 直近基準日（2022年6月30日）時点における当社の上場維持基準の適合状況

当社の直近基準日（2022年6月30日）時点における上場維持基準への適合状況は下表のとおりであり、前回（2021年6月30日）時点に比べ、「流通株式数」の基準については充足に至ったものの、「流通株式時価総額」における基準については満たしていません。

そのため、2021年8月13日公表の中期経営計画（2022年6月期から2024年6月期に至る3ヵ年計画）を達成し、安定的な収益基盤を構築した後、2026年6月期における当該市場上場維持基準の充足に向けて取り組んでまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	1日平均売買代金 (億円)
当社の状況 (直近基準日時点)	1,859人	20,773単位	19.0億円	39.0%	0.4億円
プライム市場 上場維持基準	800人	20,000単位	100.0億円	35.0%	0.2億円
計画書に 記載の項目	—	—	○	—	—
(参考) 前回基準日 時点の当社の状況	1,566人	18,630単位	24.5億円	35.6%	0.5億円

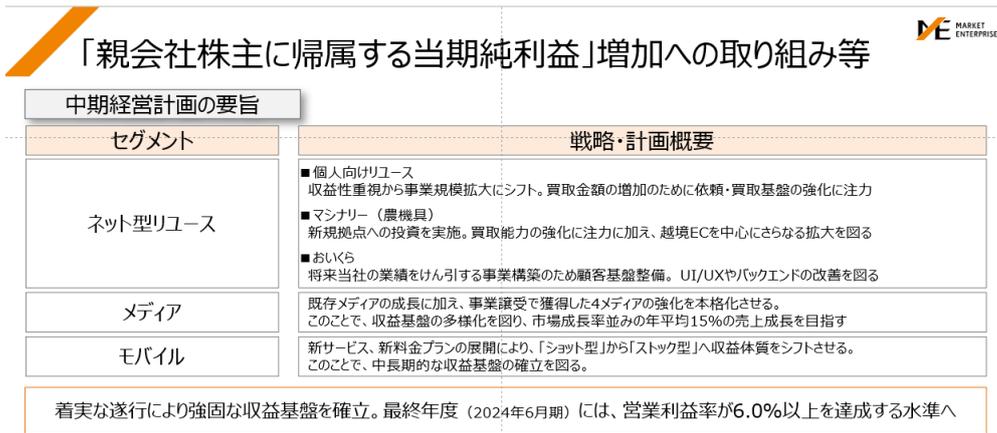
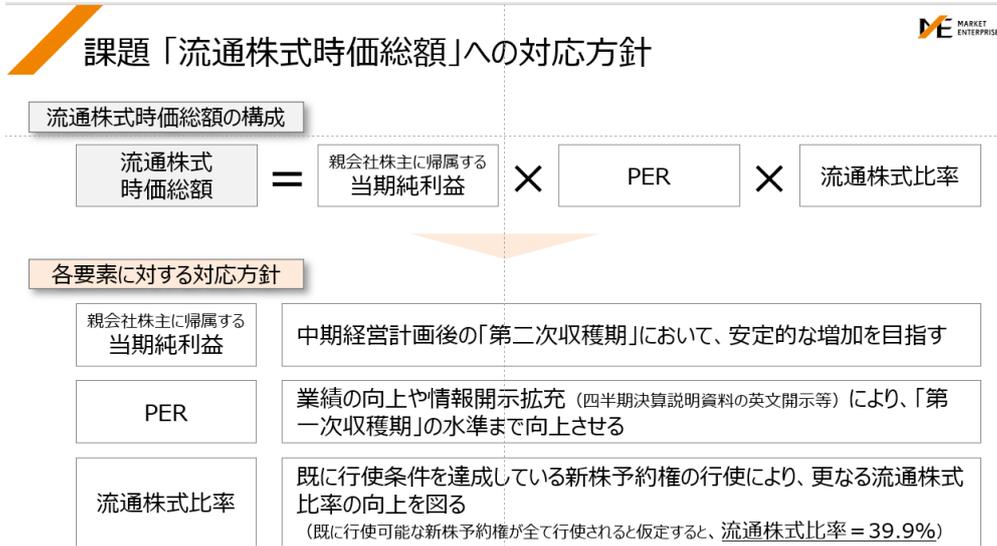
※当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所が直近基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものであります。なお、1日平均売買代金については当社による試算値（2022年1月から2022年8月の間における、東京証券取引所の売買立会での金額の日次平均）に基づく数値であります。

2. 当社の上場維持基準に向けた取り組みの基本方針及び取り組み内容等

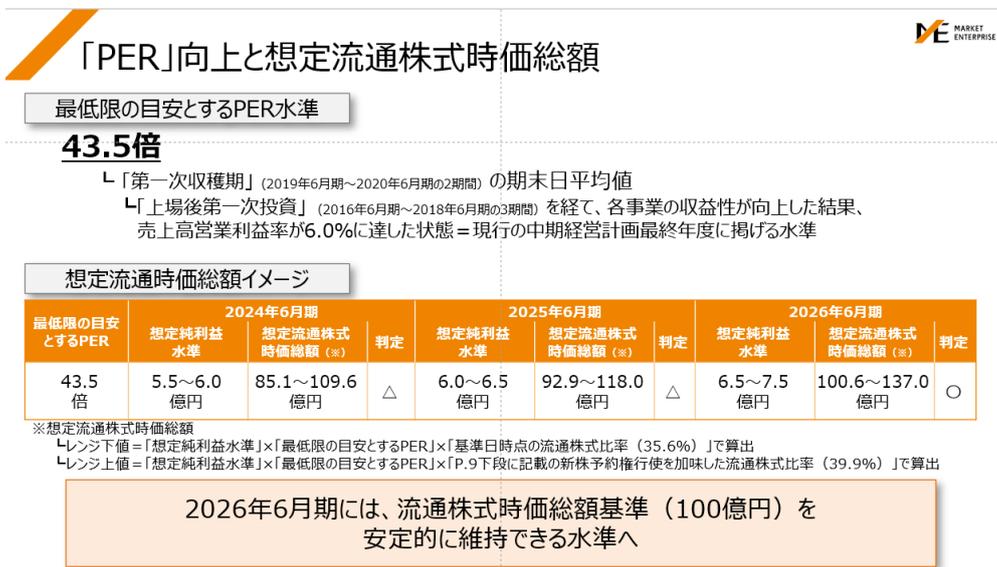
・基本方針

中期経営計画（2022年6月期～2024年6月期）に掲げる積極投資を経て、「2026年6月期までに、安定的にプライム市場上場維持基準に適合できる体制」を構築する

・取り組み内容（2021年12月24日公表の「プライム市場上場維持基準の適合に向けた計画書」より抜粋）



中計達成後は、営業利益率水準を維持したまま、売上規模の拡大へシフト。
2026年6月期には、流通株式時価総額基準（100億円）を安定的に維持できる水準へ



・計画初年度の業績進捗（単位：百万円）

	2022年6月期計画	2022年6月期実績	計画比	2021年6月期実績	前期比
売上高	12,000	11,986	▲0.1%	10,875	10.2%
営業利益	▲400	▲319	—	54	—
経常利益	▲405	▲328	—	32	—
親会社株主に帰属する当期純利益	▲440	▲404	—	▲40	—

前回（2021年12月24日）の「プライム市場上場維持基準の適合に向けた計画書」の公表以降、2022年6月期末に至るまで、当社グループが展開するネット型リユース事業、メディア事業、モバイル通信事業共に、上記「中期経営計画の要旨」に沿った展開を行っており、結果として業績は概ね計画通りの推移となっております。

なお、これらの詳細につきましては、

- (1) [当社中期経営計画資料](#)（2021年8月13日公表）
- (2) [プライム市場上場維持基準の適合に向けた計画書](#)（2021年12月24日公表）
- (3) [2022年6月期決算説明資料](#)（2022年8月12日公表）

をご参照ください。

※本資料で開示されている将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上